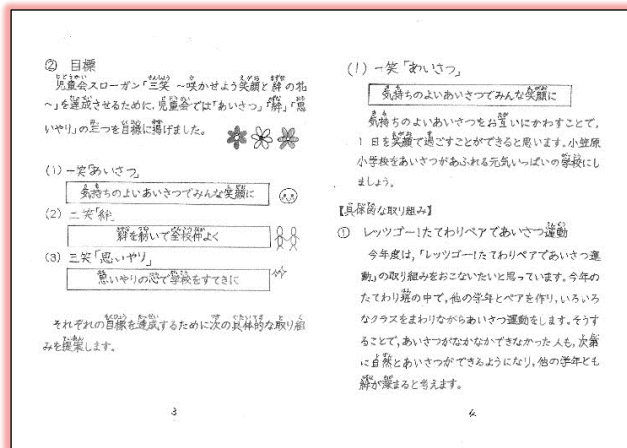
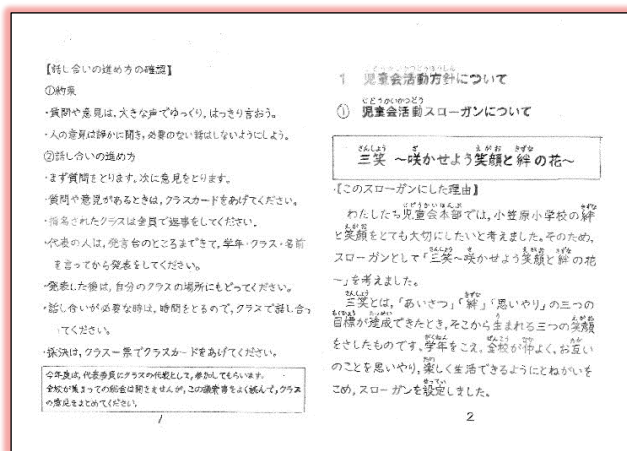
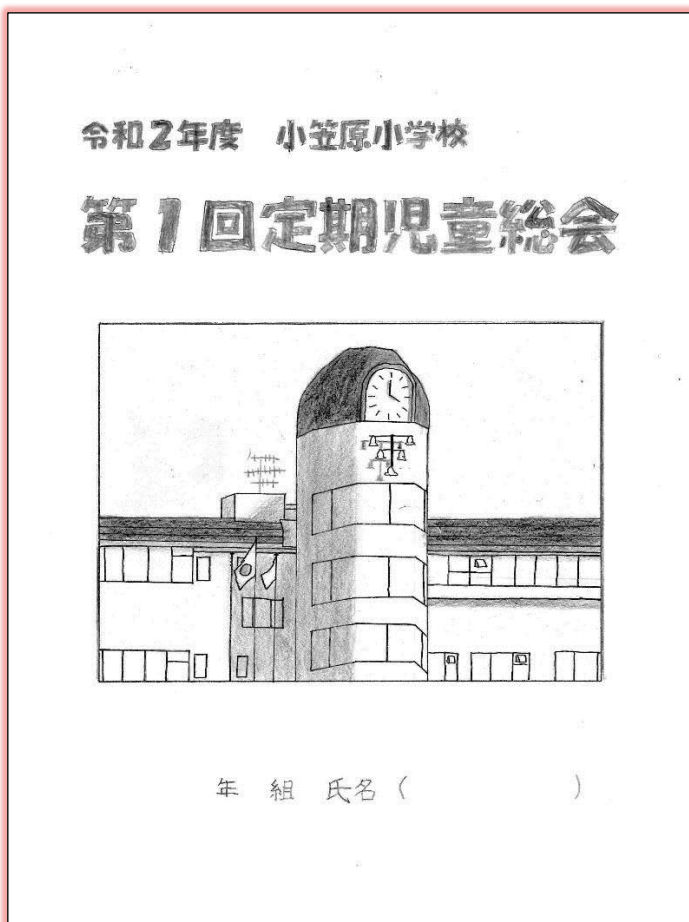


届け 世界の果てまでも

令和2年 6月 5日
No. 9
文責 校長 飯久保一男

カッコイー 児童総会議案書

前号に引き続き【しつけ（躾）について②】をお知らせしたいところですが、それより先に紹介したい内容ができました。下に掲載したのは、児童会本部作成の児童総会の資料（議案書）です。児童会本部役員が校長室に届けに来てくれました。見た瞬間「カッコイー!!」と思いました。



※上記ページで数えて6枚の議案書ですが、紙面の関係で割愛します。
左側の1枚目は、縮小して表紙部分だけトリミングしてあります。
右側の2枚目・3枚目はさらに縮小してあります。

カッコイーところ その1 【見た目でひきつける】

私の作成しているこの通信の紙面がなかなかそうできませんので、いつも反省しているのですが、実は、こういった紙面は、見た目で見ると人をひきつけ、「読んでみたくなる紙面」にすることが大切なポイントの一つです。文字ばかりがずら～っと並んでいるようなもの（この通信がそうなることが多くあります）は、読んでもらうどころか、見てももらえない場合さえあるのです。この児童会本部の議案書は、まず、見た目でひきつけます。表紙の文字のレタリング、完成度の高いイラスト…、とてもスッキリしています。

カッコイーところ その2【伝えたいことが伝わる】

特に伝えたいことを太い文字にしたり、四角で囲んだりして見やすくしています。文字もとても読みやすい字で書かれています。

カッコイーところ その3【内容がしっかりしている】

1つのスローガンに、3つの目標を設定し、それぞれの目標に、具体的な取り組みが明記されています。

いくつかの小学校に勤務し、様々な児童総会の資料を見てきましたが、今年の児童総会の議案書は、かなりレベルが高いものです。

「神は細部に宿る」という言葉があります。いろんな解釈がされていますが、私は

- ・細かいところにこだわってこそ、本質が決まるので、細かいところまで気をつかわなければいけない。
- ・ほんの些細な部分で違いが生まれるので、細かいところまで気をつかえることがホンモノ。

という意味にとらえています。



写真…対面式での児童会本部

児童会本部の子どもたちが、スローガンなどが、「伝えればいいや」くらいの気持ちで議案書をつくらうとしたのならば、もっと「すっちょねえ」議案書になっていたと思います。しかし、そうではありません。児童会本部の子たちが、今年のスローガンなどを3～6年生全員にしっかり伝えたい、よくわかってもらいたいと、細部までこだわり、よりいいものを追求した結果のものだと思っています。

また、時間をかけてつくられたものだという事はよくわかります。人によっては、資料づくりなどに時間をかけるよりも、手っ取り早く済まして、ほかのことに時間をかけたほうが良いと考える人もいます。しかし、私も本部の子どもたちと同じくこだわる質^{しつ}ですのでわかる気がするのです。私も、細かいところにこだわり、イラストを探し、紙面の見やすさ、文字をそろえること、線の太さなどにもこだわっていきます。今回の細部にこだわって作成された児童総会の議案書を見て、児童会本部の子どもたちの見てくれる人のことを気づかう思いが伝わってきたのです。

しかし、残念ながら、新型コロナウイルス感染症対策のため、3～6年生が一堂に会して行う児童総会を行うことができません。代表委員会を通して提案し、決定する形になってしまいました。児童会本部の子たちが活躍する機会が減ってしまいましたが、本部の子たちは、その気持ちを跳ね返すように、今年の児童会活動にかける気合や意気込みをこの議案書に込めたと感じています。

そして、提案された今年度の児童会活動スローガンと目標

三笑 ～咲かせよう笑顔と絆の花～

- 一笑 あいさつ 「気持ちのよいあいさつでみんな笑顔に」
- 二笑 絆 「絆を紡いで全校仲よく」
- 三笑 思いやり 「思いやりの心で学校をすてきに」

※これらは、まだ承認されていません。17日の代表委員会で決定されるそうです。



を達成させるために取り組んでいく今年の児童会活動は、この児童会本部が中心となっていけば、新型コロナウイルス感染症対策により、様々な制限が出てしまいますが、それを乗り越えて、「カッコイー」ものになっていくのではないかと、私の中では大いに期待が高まっています。